



遠隔の丘

由利本荘市立子吉小学校
学校だより
 第 24 号
 令和6年1月25日

一筆入魂 新春校内書初め大会

1月16日2校時に、子吉小学校新年恒例の新春書初め大会が行われました。

新春の厳かな雰囲気の中、1・2年生は硬筆、3～6年生は書初め用紙に毛筆で、新年への思いを込めて書きました。放送ではじめの会を行った後、それぞれ冬休み中の練習をいかし、一筆一筆に心を込めて丁寧に書いていました。



【金賞受賞者】

- | | | | | | | |
|----|------|--------|-------|------|-------|-----------|
| 6年 | 工藤○○ | 佐々木○○○ | 高橋○○○ | 高橋○○ | 大場○○ | 浅野○○ |
| 5年 | 阿部○○ | 佐藤○○○ | 池田 ○ | 渡辺○○ | 植木 ○ | |
| 4年 | 菊地○○ | 佐々木○○ | 植木○○ | 工藤○○ | 安田○○ | 齋藤○○ 渡辺○○ |
| 3年 | 田口○○ | 佐藤○○ | 新田○○ | 高橋○○ | | |
| 2年 | 阿部○○ | 佐藤○○ | 高橋○○○ | 高橋○○ | 松岡○○ | 富樫○○ 渡辺○○ |
| 1年 | 梅津○○ | 小川○○ | 工藤○○ | 須藤○○ | 高橋○○○ | 富樫○○ |

6年生キャリア教育講話 AKTアナウンサー 菅原咲子さんに聞く

1月17日(水)に、6年生がキャリア教育の講話を聴講しました。

講師として、由利本荘市出身（尾崎小学校卒）でAKTアナウンサーの菅原咲子さんをお招きしました。菅原さんは、秋田大学教育学部を卒業された後、AKTに入社し、ニュース番組や情報番組でご活躍中です。教員免許をお持ちで、小学校で教育実習をしたこともあるそうです。

講和では、アナウンサーの仕事について、アナウンサーになりたいという夢をかなえるために努力したこと、仕事のやりがい、苦労などをお話ししてくださいました。

また、発声方法や話し方など、アナウンサーとして毎日取り組んでいるトレーニングも体験させていただきました。毎日テレビで見ているアナウンサーにお会いし、お話を聞くという貴重な体験をとおり、6年生は自分の夢を叶えるための道筋などをイメージできたようです。



「計算領域テスト」がんばりました!

12月に5・6年生を対象に実施した「令和5年度計算領域テスト」の結果が届きました。難易度が異なるため昨年の値には届きませんでしたが、5・6年生共に2市(由利本荘市・にかほ市)の平均を上回り、良好な結果となりました。「小数のわり算」や、「分数の計算」など、習熟が不十分な問題については、「進学・進級」に向けて、全員が解けるよう補充指導をとおして基礎・基本の定着を図っていきます。

【計算領域診断テスト結果(平均点)】

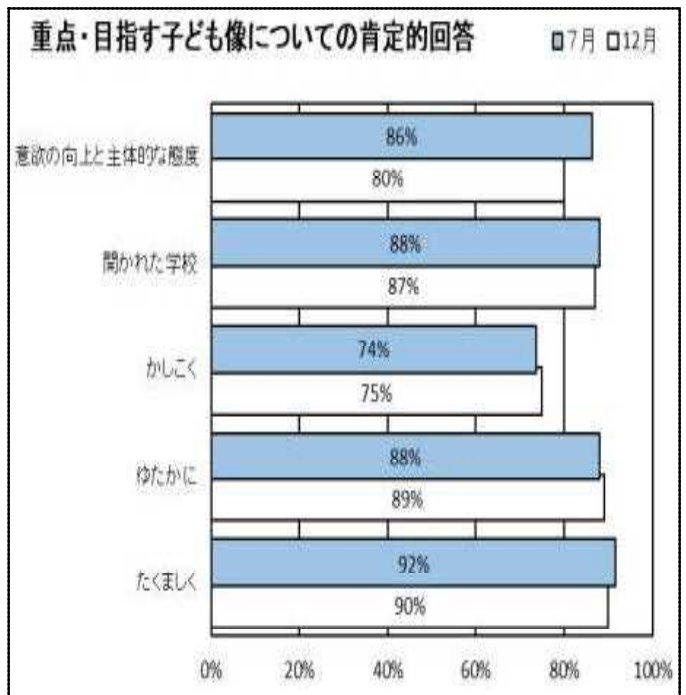
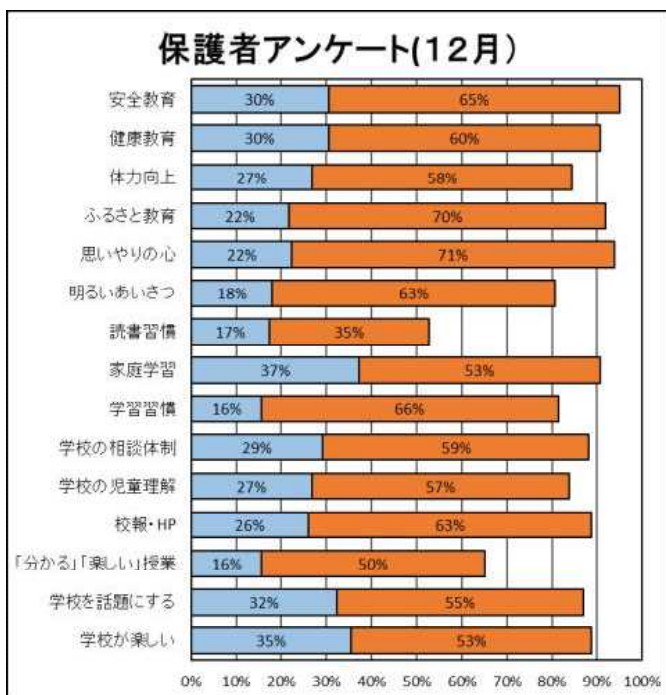
学 年	5 年 生	6 年 生
年 度	R 5	R 5
子吉小	91.6	91.4
2 市	89.2	89.8
差	+2.4	+1.6

「保護者アンケート(12月)」の結果から………全体的には高評価だが、 課題はやはり、「分かる楽しい授業への取組」と「読書習慣の定着=アウトメディア」

12月に実施した「保護者アンケート」の結果について、概要をご報告いたします。

7月同様、全体的には良好な評価をいただきましたが、「分かる楽しい授業」が66%（7月73%）、「読書習慣」が52%（7月49%）と低評価となりました。「分かる楽しい授業」については、児童の目線に立って「おもしろい」「楽しい」という学習意欲を喚起するために、導入・教材教具・発問の工夫など授業改善を進めていきたいと思っております。「読書習慣」については、メディアの利用と密接に関わっているものと捉えておりますので、アウトメディアへの取組等によって改善を図っていきたくて考えております。

それ以外の設問については、80%以上の肯定的評価をいただき、中でも「家庭学習」「思いやりの心」「ふるさと教育」「安全教育」が90%以上の高い評価を得ておりました。また、その他の項目についても、さらに力を注いで参りたいと思っておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



また重点・目指す子ども像5つの項目の7月調査との比較では、「開かれた学校」、「かしこく」「ゆたかに」「たくましく」の4つは、若干の増減はありますが7月調査とほぼ同じ結果となりました。「意欲の向上と主体的な態度」については6%低下しており、学年ごとの結果を精査し、直ちに改善を図っていきたくて思います。

自由記述をしていただいた「3 学校行事に関するご意見」、「4 学校運営全体に関する要望やお考え」については、分類したものを順次掲載させていただきます。

ベルマーク回収事業へのご協力を！

先日配布した「ベルマークだより」でもお知らせしましたが、本校では、ベルマーク運動を行っております。購入した商品についているベルマークを集め、それで得たベルマーク預金で必要なものを購入すると、購入金額の10%がベルマーク財団に寄付され、援助を必要とする人々の支援活動に使われるという仕組みです。今年度は、アルミ製バトンセットを購入させていただきました。

プレイホールに「ベルマークポスト」を設置しておりますので、ある程度の数が集まりまりましたら、小袋等に入れ、お子様に持たせてください。主旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

